

2012年：管理人が選ぶ年間表彰

	氏名	理由	次点
MVP(男子)	井岡一翔	八重樫東との死闘、大晦日の2階級制覇達成で充実した1年。暫定王者ブライアン・バスケスを仕留めた内山をわずかに上回る。	内山高志
MVP(女子)	該当者なし		
殊勲賞	河野公平	日本人相手に世界戦3連勝のテーハリット・コーキャットジムを豪快にKOLして悲願の王座奪取。ビック・ダルチニャン、トマス・ロハスを破った山中を上回るサプライズ。	山中慎介
技能賞(男子)	内山高志	実力派の暫定王者ブライアン・バスケスを仕留めての王座統一は見事。	***
	佐藤洋太	スリラン・ソールンビサイから王座奪取し、2度の防衛成功。左ジャブとフットワークで相手を寄せつけないアウトボクシングで技巧派としての立ち位置を確立。	
技能賞(女子)	該当者なし		
努力賞	五十嵐俊幸	アテネ五輪代表からプロ入りし、キャリア6年で悲願の世界タイトル奪取。	***
KO賞	山中慎介	今年は2戦2勝(1KO)だが、やりにくい元王者トマス・ロハスを沈めた戦慄の左ストレートはインパクト絶大で後世に語り継がれる。ビック・ダルチニャンを攻略した功績も大。	***
敢闘賞	八重樫東	敗れたとはいえ、井岡一翔との死闘でプロボクシングの真髄を見せ、逆に評価を上げた。	***
新鋭賞	金子大樹	岡田誠一から王座奪取した試合を皮切りに、日本タイトル戦で3戦3KO勝ちの飛躍を見せて大器の予感。	***
年間最高試合	井岡一翔vs.八重樫東(6/20)	説明無用の死闘で文句なしのベストアウト。日本ボクシング史に残る名勝負。	岩淵真也vs.和宇慶勇二(2/13) 荒川仁人vs.三垣龍次(2/28) 荒川仁人vs.嶋田雄大(8/13)
年間最高アンダーカード	小原佳太vs.外園隼人(11/14)	上り調子でタイトルを狙う位置にいる上位ランカー同士の好カード。メインイベントを食う勢いの白熱戦。	李冽理vs.竹中良(6/11) 赤穂亮vs.戸部洋平(8/13)
来日あるいは日本人と対戦した外国人MVP	ノット・ネア	超絶技巧とスピードで西岡利晃を阻止した試合は圧巻。	***
管理人特別賞	桜井孝雄	東京五輪バンタム級で史上初の金メダルを獲得。1/10逝去。	***
	村田諒太	ロンドン五輪ミドル級で桜井孝雄以来48年ぶりの金メダルを獲得。	
	清水聡	ロンドン五輪バンタム級で森岡栄治以来、44年ぶりのメダリストとなった。	
	西岡利晃	苦難を乗り越えて世界タイトルを獲得し、キャリア晩年には果敢にも海外のリングにも進出。後進に大きな勇気を与え、道を開いた。	
	富樫直美	海外防衛2度を含む世界タイトル7度防衛を果たして引退。女子ボクシングの第一人者としての貢献度・大。	